

## 令和2年度10月補正予算の概要

(単位：千円、%)

区 分	補正前予算額	補正額	補正後予算額	増減率	備考
一般会計	31,425,690	90,700	31,516,390	0.3	
特別会計（補正予算なし）	12,704,753	—	12,704,753	—	
一般・特別会計 計	44,130,443	90,700	44,221,143	0.2	

### 1. 予算編成の考え方 【補正総額 90,700千円】

#### 一般会計

【90,700千円】

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用しながら、感染症対策として「地域経済を支える皆さんへの事業継続（経済回復）支援パッケージ」に基づき関連事業を予算化

**重要  
事業**

- ・感染者が発生した市内事業者への支援として、店舗等の消毒経費を補助
- ・地域経済の活性化を図るため、10割増商品券（第二弾）を発行
- ・宮城県による「緊急の協力要請（9月16日）」により売上減少等の深刻な影響を受けている市内飲食店への支援として、1事業者あたり5万円の支給及び感染症対策のための備品購入費等を助成

#### ◎ 「地域経済を支える皆さんへの事業継続（経済回復）支援パッケージ」に基づく新型コロナウイルス感染症対策事業に関する予算

【補正額 90,700千円】

- 防疫関係事業費、割増商品券事業、飲食店事業継続緊急支援金支給事業、飲食店感染拡大防止モデル事業、飲食店感染症対策備品等購入支援事業 の5事業

## 2. 主な事業(会計別)

(単位:千円)

【 一般会計 】

補正額 90,700千円

地域経済を支える皆さんへの事業継続(経済回復)支援パッケージ

・・・ 補正額 90,700 千円

### ①防疫関係事業費(健康推進課) 4,000 感染者が発生した事業者の消毒経費を補助

- ・新型コロナウイルス感染者が発生した事業者が行う店舗等の消毒経費を補助するもの。
- ・令和2年4月1日以降に、「専門業者による消毒」を行い、令和2年度中に申請した事業者が対象
- ・店舗等の消毒に要した経費について20万円を上限に補助(補助率10/10)
- ・令和2年11月から令和3年3月まで申請受付

### ②割増商品券事業(商工港湾課) 58,000 10割増商品券(第二弾)の発行

- ・感染症拡大の影響により、市内の消費活動が著しく低迷し、飲食店をはじめとする事業者の経営環境が厳しさを増していることから、年末年始の需要に向けた割増商品券を発行することにより、地域経済の活性化を図るもの。
- ・10,000円分(\*)の商品券(販売額5,000円、割増分5,000円)を10,000セット発行  
(\*)10,000円のうち3,000円を飲食店専用券として設定
- ・令和2年12月中旬から販売開始

### ●飲食店事業継続緊急支援事業(商工港湾課)

- ・市内での感染症拡大や宮城県の「緊急の協力要請」により、特に大きな影響を受けている飲食店に対し、以下の緊急支援事業を実施するもの。

### ③飲食店事業継続緊急支援金支給事業 23,000 飲食店事業者へ5万円の支給

- ・飲食店に対する事業継続支援を目的として、1事業者あたり5万円の緊急支援金を支給するもの。
- ・令和2年11月中旬から申請受付開始

### ④飲食店感染拡大防止モデル事業 500 飲食店が自主的に取り組む感染防止対策経費を補助

- ・飲食店を営む者で構成される組合等がモデル事業として取り組む、感染症拡大予防の講習会開催費やステッカーの作成費等を補助するもの。
- ・令和2年11月中下旬の補助金交付

### ⑤飲食店感染症対策備品等購入支援事業 5,200 飲食店の感染症対策備品等購入費を助成

- ・飲食店の感染症予防への取り組みを支援するため、パーティションや空気清浄機等、備品の購入費用について1事業者あたり5万円を上限に助成するもの。
- ・令和2年11月中旬から申請受付開始